

HIROO 社協だより

発行：社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会
TEL2 - 4110 HP ://www.geocities.jp/hiroo_shakyo
FAX2 - 4258 E-MAIL webadmin@hiroo-shakyo.jp

“育てよう
広げよう
福祉の心”



南十勝老人クラブ連合会小ブロック研修会の一コマ

☆今月の注目記事

- 1、社会福祉協議会 役員改選結果について (2ページ)
- 2、社会福祉協議会 事業方針
平成26年度 法人運営事業、介護保険・障害者相談支援事業収支予算内訳
平成25年度 法人運営事業、介護保険・障害者相談支援事業収支決算内訳
貸借対照表、財産目録について (3ページ、4ページ、5ページ)
- 3、広尾町母子寡婦会、広尾町共同募金委員会からのお知らせ (6ページ)
- 4、ふれあい昼食会ご案内 (7ページ)
- 5、福祉まつりのご案内 (8ページ)
- 6、なごやかサロン、デイサービスセンターからのお知らせ (9ページ)

北のまちから あったかハート



ほっとちゃん

社会福祉協議会では、地域の細かい福祉問題を取り上げ、保健、福祉関係機関、団体と連携をとり、町民相互の協力活動で解決しようとする民間団体です。在宅福祉サービスやボランティア活動の推進、高齢者、障害者、母子等全町民を対象に地域福祉活動を行っています。



この社協だよりは共同募金（配分金）の一部で作成しました。

「ともに支え合う安心・安全・福祉のまちづくり」


 社会福祉
法人 広尾町社会福祉協議会
会長 軍司 勝裕

この度、広尾町社会福祉協議会役員の改選期にあたり七月六日付で、四期目会長として再任の命を拝受いたしました。もとより浅学非才の身ではありますがこれまでの実績を踏まえ、更なる地域福祉の推進に向け努めてまいります。又、今回の改選により新役員一名を含む理事十三名と監事二名の選出され、さらに議決機関であります評議員三十名については二名の選任補充を行ない新体制としてスタートいたしました。当会は設立されて六十二年目を迎えました。この長い歴史の中で地域住民の皆様や福祉関係者の御支援や御協力があり、多くの御苦労があったものと思います。先人の役員、福祉関係者の築き上げた土台をしつかりと踏みしめ、地域福祉の担い手として活動を展開していくことが私どもの役目であると痛感しております。介護保険制度が平成十二年に始まり、これまで制度の改革や財政難による国の見直し等が多々あり、様々な制度改革が急速に進み、このことにより医療や福祉の高負担と制度への戸惑いは誰もが感じているところであります。さらには消費税増税や電気料の負担増など私たちの生活に直結する生活課題が多種多様に今後は見込まれています。福祉施策では介護保険制度の見直しも次年度以降に行われ、これまで以上に在宅福祉サービスの充実が求められていきます。しかし、諸制度が如何に変わろうとも杜協が果たす役割は変わるものではありません。より一層の充実が求められますが限られた財源を有意義に活用して、関係官庁、関係機関・団体等と協力体制を密に在宅福祉サービスの充実を地域の中に広げていくことが最も大切だと考えています。私ども広尾町社会福祉協議会は広尾町社会福祉大会、さらには例年実施しております広尾町福祉まつりや独居高齢者を対象とした昼食会などを広尾町の後援を得て開催し社協独自の事業を本年度も展開してまいります。

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるよう「ともに支えあう、安心・安全・福祉のまちづくり」をスローガンに今後も活動を進めて参りますので、住民皆様のご支援ご理解をよろしくお願い申し上げ再任にあたりましての挨拶といたします。

○社協役員・評議員の改選結果について○

先般の理事会・評議員会において社会福祉協議会の役員及び評議員の任期満了に伴う改選が行われました。

新役員・新評議員について次の通り選任されました。

※網掛けは新任です。

広尾町社会福祉協議会新役員名簿

任期 平成二十六年七月六日
平成二十八年七月五日

広尾町社会福祉協議会新評議員名簿

任期 平成二十六年六月二十六日
平成二十八年六月二十五日

奥村 悟	加藤 勝利	生天目節子	中村 忠子	砂田 節子	浦野 光良	山岸 実	辻田 廣行	今井 清司	原田 修	藤井喜代隆	中村 孝夫	宮脇 昭道	藤井 数夫	軍司 勝裕
学識経験	学識経験	学識経験	母子会	V 団体	身障分会	学識経験	学識経験	老人クラブ	V 団体	町内会	学識経験	民生委員	学識経験	学識経験
野 塚	並木通東 2	紅葉通北 3	西 3 5	並木通西 2	野 塚	東 2 10	丸山通南 5	丸山通北 3	会 所 前 1	野 塚	丸山通北 3	西 1 6	並木通東 2	豊似本通
再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	新任	再任	再任	再任	再任
加藤 紀夫	齋藤 延幸	富倉 和子	頼田 豊子	高坂 光則	太田 敏治	岸田 勝子	澤田 節子	宮下 栄隆	下森 現勇	鈴木 廣三	雄谷 義雄	平原 高平	上野 郁子	高岸 福枝
茂 寄	西 3 10	東 2 10	西 2 8	本 通 6	本 通 9	西 4 6	本 通 8	西 3 11	西 2 3	西 2 2	会 所 前 2	会 所 前 1	音 調 津	音 調 津
再任	新任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任
久保 進	佐藤美喜雄	小林 徳夫	山口 正	小澤 哲雄	奥村 仁	中川 貢範	武藤 敏行	鎌田 利則	長内 良雄	馬場 慶昭	徳永 清	藤野 昌三	伊東 久寿	福原 弘子
紋 別	紋 別	野 塚	野 塚	錦通南 2	並木通西 2	並木通東 2	丸山通南 7	丸山南 7	丸山通南 6	丸山通南 4	丸山通北 2	公園通南 3	丸山通南 1	丸山通南 4
再任	再任	再任	新任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任	再任

○平成二十六年事業方針○
子どもから高齢者まで、誰もが健やかで心豊かに、また、安全で安心して暮らすことはいつの時代においても住民共通の願いです。近年の少子高齢化や住民生活の多様化を背景に、人間関係の希薄化や家族機能が低下し、孤立死や虐待など、痛ましい問題が発生しています。とりわけ北海道においては、広域な地域特性や経済環境等とあいまって、重大な社会課題となっており、早急な対応が求められています。こうした中、社会福祉協議会は自治体と協働して、生活福祉資金や日常生活自立支援事業などの制度的な取り組みを行うとともに、住民、ボランティアグループ等と協働して、地域における潜在ニーズの解決に向けた福祉活動の展開を実施するなど、固有の生活課題を解決するため、様々な活動を展開しながら、社会的弱者の生活を支えていく必要があります。地域社会が要援護者を確実に継続的に支える仕組みを作っていくことが今後重要であると考えます。社協の特徴は、ある意味法律や制度では賄いきれない幅広い民間独自の自由な発想のもと、弱者を救う活動を展開することに意義があります。広尾町社会福祉協議会は、今後も高齢者世帯や独居高齢者が抱える多くの課題に相談や助言を行いながら対応をし、さらには障害者の社会参加を促進し、福祉のまちづくりに向けて本年度も役職員一丸となり研修を深め一層の活動を推進します。

- 重点目標○
1. 在宅福祉サービスの充実
 2. 社会福祉事業の推進
 3. 日常生活自立支援事業の受託推進
- 具体的事業計画○
1. 福祉振興対策推進事業
 - ・福祉まつりの開催
 - ・高齢者スポーツ大会の開催
 - ・心配ごと相談所の開設
 - ・福祉団体の育成
 2. 民生児童委員協議会活動助成
 - ・老人クラブ活動育成助成
 - ・殉公遺族会活動育成助成
 - ・地域福祉活動の推進
 3. ボランティアセンターの運営
 - ・小地域ネットワーク事業の推進
 - ・高齢者ふれあい昼食会の実施
 - ・無縁仏供養祭の実施
 4. 福祉有償運送事業の実施
 - ・訪問介護（介護予防）事業
 5. 通所介護（介護予防）事業
 6. 居宅介護支援事業
 7. 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）
 8. 障害者自立支援事業
 9. 障害者相談支援事業
 10. 日常生活自立支援事業（受託事業）
 11. 高齢者等生活支援事業（町受託事業）
 12. 運動器の機能向上事業（町受託事業）
 13. 支活支援ハウス「なごみ」の運営（町受託事業）
 14. その他福祉活動推進事業

平成26年度 社会福祉協議会予算内訳

社会福祉協議会の予算が先般の理事会で承認、評議員で可決され、次のような内訳となりました。

法人運営事業

(単位：千円)

勘 定 科 目			本年度予算	前年度予算	差 額
事業活動収支	収入	会費収入	1,500	1,500	0
		寄附金収入	500	500	0
		経常経費補助金収入	24,578	24,343	235
		受託金収入	19,439	18,155	1,284
		事業収入	216	216	0
		負担金収入	0	1,260	△1,260
		その他の収入	100	100	0
		事業活動収入計（1）	46,333	46,074	259
	支出	人件費支出	35,049	34,380	669
		事業費支出	3,670	2,760	910
		事務費支出	6,915	8,373	△1,458
		共同募金分配金事業費	1,200	1,200	0
		助成金支出	2,013	1,988	25
		負担金支出	295	299	△4
		事業活動支出計（2）	49,142	49,000	142
		事業活動資金収支差額（3）＝（1）－（2）	△2,809	△2,926	117
施設整備等収支	収支	施設整備等収入計（4）	0	0	0
	支出	施設整備等支出計（5）	0	0	0
		施設整備等資金収支差額（6）＝（4）－（5）	0	0	0
その他の活動収支	収入	その他の活動収入計（7）	3,000	3,000	0
	支出	その他の活動支出計（8）	530	530	0
		その他の活動資金収支差額（9）＝（7）－（8）	2,470	2,470	0
予備費支出（10）			161	44	117
当期資金収支差額（11）＝（3）＋（6）＋（9）－（10）			△500	△500	0
前期末支払資金残高（12）			500	500	0
当期末支払資金残高（11）＋（12）			0	0	0

介護保険・障害者相談支援事業

(単位：千円)

勘 定 科 目			本年度予算	前年度予算	差 額
事業活動収支	収入	介護保険事業収入	102,762	101,385	1,377
		障害福祉サービス等事業収入	10,112	10,242	△130
		受取利息配当金収入	68	68	0
		事業活動収入計 (1)	112,942	111,695	1,247
	支出	人件費支出	99,451	99,125	326
		事業費支出	10,404	9,985	419
		事務費支出	11,544	10,987	557
		負担金支出	84	84	0
		事業活動支出計 (2)	121,483	120,181	1,302
		事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	△8,541	△8,486	△55
施設整備等収支	収支	施設整備等収入計 (4)	0	0	0
	支出	施設整備等支出計 (5)	0	0	0
		施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	0	0	0
その他の活動収支	収入	その他の活動収入計 (7)	0	0	0
	支出	その他の活動支出計 (8)	0	0	0
		その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	0	0	0
予備費支出 (10)			161	44	117
当期資金収支差額 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			△8,690	△8,635	△55
前期末支払資金残高 (12)			8,690	8,635	55
当期末支払資金残高 (11) + (12)			0	0	0

平成25年度 社会福祉協議会決算内訳

社会福祉協議会事業決算が先般の理事会で承認、評議員会で可決され次のような内訳となりました。

法人運営事業

(単位：円)

勘 定 科 目			決 算 額	予 算 額	差 額
事業活動収支	収入	会費収入	1,480,500	1,437,000	△43,500
		寄附金収入	697,011	500,000	△197,011
		経常経費補助金収入	23,831,946	24,095,000	263,054
		受託金収入	17,731,615	18,032,000	300,385
		事業収入	200,303	216,000	15,697
		負担金収入	477,500	477,000	△500
		受取利息配当金収入	11,618	0	△11,618
		その他の収入	7,661	100,000	92,339
		事業活動収入計 (1)	44,438,154	44,857,000	418,846
	支出	人件費支出	34,156,139	34,512,000	355,861
		事業費支出	2,735,188	2,953,000	217,812
		事務費支出	6,949,178	7,244,000	294,822
		共同募金分配金事業費	985,793	985,000	△793
		助成金支出	1,964,000	1,952,000	△12,000
		負担金支出	279,000	299,000	20,000
		事業活動支出計 (2)	47,069,298	47,945,000	875,702
		事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	△2,631,144	△3,088,000	△456,856
施設整備等収支	収支	施設整備等収入計 (4)	0	0	0
	支出	施設整備等支出計 (5)	0	0	0
		施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	0	0	0
その他の活動収支	収入	その他の活動収入計 (7)	3,300,000	3,300,000	0
	支出	その他の活動支出計 (8)	11,618	530,000	518,382
		その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	3,288,382	2,770,000	△518,382
予備費支出 (10)			0	76,000	76,000
当期資金収支差額 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			657,238	△394,000	△1,051,238
前期末支払資金残高 (12)			1,294,957	394,000	△900,957
当期末支払資金残高 (11) + (12)			1,952,195	0	△1,952,195

介護保険・障害者相談支援事業

(単位：円)

勘 定 科 目			決 算 額	予 算 額	差 額
事業活動収支	収入	介護保険事業収入	106,822,460	106,901,000	78,540
		障害福祉サービス等事業収入	11,347,320	11,191,000	△156,320
		受取利息配当金収入	3,035	68,000	64,965
		事業活動収入計（１）	118,172,815	118,160,000	△12,815
	支出	人件費支出	97,547,341	99,605,000	2,057,659
		事業費支出	10,297,716	11,539,000	1,241,284
		事務費支出	11,541,933	12,378,000	836,067
		負担金支出	78,550	84,000	5,450
		事業活動支出計（２）	119,465,540	123,606,000	4,140,460
	事業活動資金収支差額（３）＝（１）－（２）		△1,292,725	△5,446,000	△4,153,275
施設整備等収支	収入	施設整備等収入計（４）	0	0	0
	支出	施設整備等支出計（５）	533,610	0	△533,610
	施設整備等資金収支差額（６）＝（４）－（５）		△533,610	0	533,610
その他の活動収支	収入	その他の活動収入計（７）	0	0	0
	支出	その他の活動支出計（８）	3,300,000	3,300,000	0
	その他の活動資金収支差額（９）＝（７）－（８）		△3,300,000	△3,300,000	0
予備費支出（10）			0	5,293,000	5,293,000
当期資金収支差額（11）＝（３）＋（６）＋（９）－（10）			△5,126,335	△14,039,000	△8,912,665
前期末支払資金残高（12）			29,039,684	14,039,000	△15,000,684
当期末支払資金残高（11）＋（12）			23,913,349	0	△23,913,349

平成25年度 貸借対照表

(単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額	
流動資産	39,455,160	流動負債	13,589,616	
	現金預金	未払金	13,589,616	
	未収金			
	短期貸付金			
	364,000			
固定資産	41,794,022	固定負債	0	
	基本財産			
	定期預金			
	その他の固定資産			
	建物			
	車輛運搬具			
	器具及び備品			
	社協事業運用積立資産			
資産合計	81,249,182	準資産合計	67,659,566	
		負債合計	81,249,182	

※原価償却累計 34,346,846円

平成25年度 財産目録

(単位：円)

科 目		金 額	説 明
資産の部	流動資産	39,455,160	
	現金預金	16,025,584	
			法人運営事業 4,822,026
			介護保険事業 17,463,920
			障害者相談支援事業 779,630
	未収金	23,065,576	法外援護資金貸付金
	短期貸付金	364,000	
	固定資産	41,794,022	
	基本財産	1,000,000	
		その他の固定資産	
	建物	56,840	車庫
	車輛運搬具	776,139	公用車
	器具及び備品	2,135,031	
	社協事業運用積立資産	37,826,012	北海道銀行 7,714,235
			帯広信用金庫 7,437,874
			日高信用金庫 5,796,161
			広尾町農業協同組合 7,079,655
			広尾漁業協同組合 9,798,087
	資産合計	81,249,182	
負債の部	流動負債	13,589,616	
	事業未払金	13,589,616	法人運営事業 5,178,908
			介護保険事業 7,547,603
			障害者相談支援事業 863,105
	固定負債	0	
	負債合計	13,589,616	
差引純資産		67,659,566	

※原価償却累計 34,346,846円

広尾町母子寡婦会（母子会）へ加入しませんか？

母子家庭（18歳未満の子とそのひとり親）でいろいろな悩みや相談に応じ、様々な行事を企画しています。年会費は一人1,000円で、いつでも加入が可能です。

現在会員数は30名程度ですが、会員は楽しく活動しています。

例えば・・・年1回総会を開催し、会員の旅行を企画しています。

本年度は小樽市の水族館へ1泊で実施しました。子供たちや親も楽しめるようにルスツリゾートへ行ったり、グリーンランドへ行ったりと毎年趣向を変えて実施しています。秋には温泉へ日帰り研修も計画しています。そして毎年クリスマスには子供たちにクリスマスプレゼントを届けたり…

ぜひこの機会に母子会へ加入してみませんか？

加入に関するお問い合わせは 広尾町母子寡婦会事務局 TEL 2-4110
または 会長本間恵津子 TEL 2-6203まで
お願いします

加入条件：現在18才未満の子供を養っている母子の方が加入対象となります。

※寡婦とは・・・母子家庭の経験が過去にあり、子供が社会人となって一人で暮らしている方です。

広尾町共同募金委員会からのお知らせ

平成25年度の北海道共同募金の実績が確定し、北海道共同募金会より昨年度申請をしていたテント購入資金の半額（97,000円）が茂寄町内会さんへ助成されました。贈呈式では広尾町共同募金委員会宮協会長より茂寄町内会へ目録とテントが贈呈されました。この度助成を受け購入したテントについて、「町内会の夏祭りなどの行事で活用していきたい」と謝辞を述べられていました。



↑ 茂寄町内会へ目録の贈呈



↑ 助成により購入した行事用テント

ふれあい昼食会で案内

本年度も町内各種ボランティアとの協力により 10 月・12 月に社会福祉協議会主催のお食事会を次のとおり開催する予定となっております。つきましては、近くなりましたら社会福祉協議会より案内状を送付致しますので、是非参加してください。

参加対象者：町内在住の70歳以上の一人暮らしの高齢者

昨年まで案内のあった方は本年度も案内状が届きます。
案内がなかった、もしくは本年度70歳になった方は事前に
事務局 2 - 4 1 1 0（担当：篠村）迄連絡をお願いします。

.....
食事を用意する都合上、申し込みしていない方は参加できない場合があります。

1 回目：お楽しみお食事会（予定）

日 時：10月5日（日曜日）11時30分～14時00分（予定）
会 場：広尾町老人福祉センター（東1条11丁目）
参 加 費：無 料
送 迎：送迎します。

（停留場は後日送付する案内をご覧ください）

参加案内時期：9月上旬～

2 回目：クリスマスの集い（予定）

日 時：12月7日（日曜日）11時30分～14時00分（予定）
会 場：広尾町老人福祉センター（東1条11丁目）
参 加 費：無 料
送 迎：送迎します。

（停留場は後日送付する案内をご覧ください）

参加案内時期：11月上旬～

第22回福祉まつりのご案内

と平成26年 9 月14日（日）
き 9：30～

ところ 広尾町健康増進センター
公園通北2丁目・給食センター隣



○福祉まつりの見所ピックアップ○

□ 当日の催し物 □

- ・幼稚園・保育所・小学校・中学校・広尾高校によるステージ発表披露。
 - ・老人クラブによる芸能発表会。
- 他にも豪華景品が当たるゲーム大会など

各種イベントが盛り沢山

□ ふれあいバザー □

- ・各ボランティア団体によるうどん・そば・わたあめ・焼きいか他各種出店。
 - ・民生児童委員によるヨーヨー・懐かしのおもちゃ販売の縁日コーナー。
 - ・シイタケ組合による販売コーナー
 - ・ゆうゆう舎による作品展示販売 他にも色々なお店があります。
- ※参加・協力団体の都合により販売品目が例年と異なる場合がありますのでご了承ください。

□ 今回のスペシャルゲスト紹介 □

坂本冬休み スペシャルステージ

坂本冬休みプロフィール
《主なものまねレパートリー》

- 歌マネ
坂本冬美・由紀さおり・テレサテン・夏川りみ
美空ひばり・石川さゆり・小林幸子・八代亜紀
欧陽菲菲・渡辺美里・麻倉美稀・秋元順子など
- しゃべりマネ
松野明美・山瀬まみ・クレヨンしんちゃん
中村玉緒・桃井かおり・市原悦子・岩下志麻
かたせ梨乃・十朱幸代・土井たか子・田中真紀子など

○主催○
社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会

○主管○
第22回福祉まつり実行委員会



☆ お問合せ先 ☆
広尾町公園通南4丁目 デイサービスセンター内
社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会
TEL 214110 / FAX 214258

なごやかサロン開催中

毎月第 3 土曜日に広尾町生活支援ハウス「なごみ」で、なごやかサロンを開催しています。参加者も順調に増え毎回 30 名を超える人たちが集まり、わいわい楽しく活動をしています。町内に住んでいる方ならどなたでも参加できますので、お 1 人でも気軽に、またお友達を誘って 1 度参加してみてもはいかがでしょうか？

○ 「なごやかサロン」ってなんだろう？

ご家庭の「茶の間」のような雰囲気、みんなで楽しくお話やゲーム、お茶などで毎回楽しく交流するところです。参加費として 100 円がかかります。毎月第 3 土曜日に 13：30 より 2 時間開催していますので自分の都合のあう日がありましたらお気軽にご参加ください。

○ 会場はどこだろう？

広尾町生活支援ハウス「なごみ」

広尾町公園通南 4 丁目

(広尾幼稚園と丸山保育所の間の道の先にあります)

○ 次回の開催日程のお知らせ

9 月 20 日 (土) 13：30～

○ ボランティア申込及びサロンに対する問合せ先 ○

なごやかサロンについて不明な点がありましたら気軽にお問い合わせください。

広尾町社会福祉協議会 電話 2-4110 / 広尾町地域包括支援センター 電話 2-3370



○ デイサービスセンターからのお願い ○

デイサービスセンターでは綿のシャツ、バスタオル、タオル、古布、石けん、洗剤、入浴剤などの寄付を募集しています。ご家庭に使用していないものがありましたら社会福祉協議会 2-4110 までご連絡ください。こちらからとりに向うこともできますのでご協力よろしくお願い致します。



○ 在宅福祉機器貸出 ○

寝たきりの方や一般の介護を必要とされる方、介護体験してみたい方を対象に介護保険に認定されるまでの短期間の間、ギャッチベツトと車椅子（介助用・自走式）、エアーマットを無料で貸出しています。

貸し出し期間は最長で十二ヶ月となっております。また、貸出できる台数には限りがありますので、事前に社協事務局 二四一〇まで電話し確認して下さい。

○ 広報朗読テープの貸出しについて ○

社会福祉協議会では広尾高校ボランティア部の協力で作成している広報及び議会だよりの朗読テープの貸出を行っています。目が不自由な方で朗読テープを利用してみたい方や詳しい内容については社協事務局 二四一〇までお問い合わせください。

○ 行事用備品の貸出しについて ○

社会福祉協議会では行事用テント（大 5 張り、小 2 張り）、綿あめの機械（1 台）、ポップコーンの機械（1 台）の短期間の貸出を行っています。

町内行事や団体の活動で使用したい場合は社会福祉協議会までご相談ください。尚、数に限りがありますので事前に社会福祉協議会 二四一〇までお問い合わせください。

編集後記

今月号の表紙は例年南十勝（中札内村、更別村、大樹町、広尾町）の老人クラブ連合会が持ち回りで開催している小ブロック研修会の一コマです。本年度は広尾町で開催され、研修会の講師として帯広市で前田英一商店という酒屋を経営している代表取締役の三嶋さんを講師にお招きし、「人とお酒との上手な付き合い方」をテーマとして講演いただきました。参加された方々は、普段飲んでいるお酒との付き合い方について真剣に講義に耳を傾けていました。今後お酒を飲む機会に研修会で聞いた内容を思い出して楽しく付き合っていけるようにしていきたいと思います。

では又次号で…
篠村

あたたかい善意ありがとうございます

社会福祉協議会ボランティアセンターへ

※物品預託

河合妙子 様	紙オムツ
渡辺千賀子 様	固形せっけん、洗剤、タオル
匿名	古布・洗剤
12丁目女性部 様	タオル類
紋別町内会女性部 様	タオル類
匿名	箱ティッシュ、古布

(以上 デイサービスへ)

※社会福祉事業寄附金

石田綴葉子 様	50,000円
河合妙子 様	200,000円
サンタランド推進委員会 様	6,350円
砂田節子 様	100,000円
匿名	100,000円
松本栄子 様	15,000円
岡田タマエ相続人一同 様	300,000円

(以上社会福祉協議会へ)

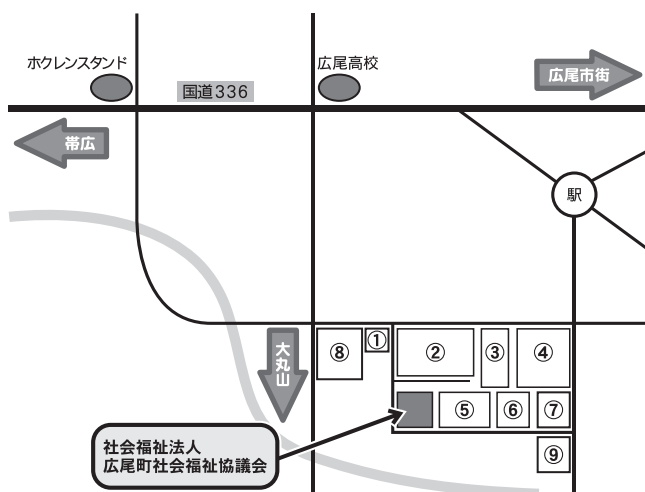
平成26年2月1日～平成26年7月31日迄の期間、社会福祉協議会へ寄附していただいた方を掲載しています。

あなたの善意を地域の社会福祉のために…

広尾町社会福祉協議会では皆様の善意により、幅広い福祉活動に取り組んでおります。お寄せいただく寄附金は身近な福祉に役立てられます。**結婚、出産、全快祝い、会社の創立記念、喜寿・米寿等のお祝い、並びに葬儀等の香典返し**にかえて、社会福祉のために是非ご協力ください。

※ご寄附は、所得控除の対象となります。ご協力いただける方は、広尾町社会福祉協議会までご連絡をお願いします。

■□■ 案 内 図 ■□■



1. サンタ薬局
2. 広尾町国保病院
3. 広尾町健康管理センター
4. 広尾町老人ホーム「かもめ」
5. 広尾町特別養護老人ホーム「つつじ苑」

6. 広尾町生活支援ハウス「なごみ」
7. 広尾丸山保育所
8. 帯広保健所広尾支所
9. ひろお幼稚園

社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会
〒089-2622

北海道広尾郡広尾町公園通南4丁目1番地
広尾町デイサービスセンター内

TEL 01558-2-4110

FAX 01558-2-4258

E-Mail webadmin@hiroo-syakyo.jp

HP <http://www.geocities.jp/hiroo.syakyo/>

通所介護事業所（デイサービス）

TEL 01558-9-0666

居宅介護支援事業所（ケアプラン作成）

TEL 01558-9-0700

受託運営施設

広尾町高齢者生活支援ハウス「なごみ」

〒089-2622

北海道広尾郡広尾町公園通南4丁目5番地

TEL 01558-2-0753



この社協だよりは共同募金配分金の一部が使われています。